財務書類の概要（平成２９年度決算版）

村の資産と負債の状況（全体ベース）

１．資産・負債・純資産（貸借対照表）

資　産　31,007,086千円 （8,990千円）	負　債　4,425,724千円 （1,283千円）
	純資産　26,581,363千円 （7,707千円）

※（　）内は村民一人当たりの金額　H30.3.31現在の人口3,449人で計算

２．行政コストの計算

経常行政コスト	4,597,111千円
人にかかるコスト	576,938千円
物にかかるコスト	2,242,802千円
移転支出的なコスト	1,714,614千円
その他のコスト	62,756千円
経常収益	228,404千円
純経常行政コスト	4,368,707千円

１年間の行政サービス（資産形成を除く）を提供するために要した費用と、その対価として得られた収益（財源）を対比させたものです。
経常的な行政サービスにかかる費用と受益者負担で、どの程度の費用が賄われたかが分かります。

村民一人当たり行政コスト　（H30.3.31現在の人口3,449人で計算）

経常行政コスト	1,333千円	…村民一人当たり経常行政コスト
人にかかるコスト	167千円	
物にかかるコスト	650千円	
移転支出的なコスト	497千円	
その他のコスト	18千円	
経常収益	66千円	…村民一人当たり経常収益

（村民一人当たり経常収益　66千円）－（村民一人当たり経常行政コスト　1,333千円）＝　不足額　△1,267千円

不足額は、地方税や国・県からの交付金などでまかなっています。

３．純資産比率

資産合計のうち返済義務のない純資産割合を表します。企業会計における「自己資本比率」に相当し、この比率が高いほど財政状況が健全であると判断します。

〔算出式〕　純資産合計　26,581,363千円 ／ 資産合計　31,007,086千円　＝　85.7%

４．社会資本形成の各世代負担比率（世代間の公平性）

（１）過去及び現代世代負担比率

公共資産の形成に、過去及び現代世代がどの程度負担してきたかを示します。

〔算出式〕　純資産合計　26,581,363千円 ／ 固定資産　29,869,609千円　＝　89.0%

（２）将来世代負担比率

公共資産の形成に、将来世代がどの程度の負担が必要か示します。

〔算出式〕　地方債残高　3,327,352千円 ／ 固定資産　29,869,609千円　＝　11.1%

５．資産老朽化比率

有形固定資産のうち、建物、工作物等の償却資産について、耐用年数に対して資産取得からどの程度経過しているかを示します。この比率が高いほど資産の老朽化が進んでいると判断できます。

〔算出式〕　（有形固定資産（償却資産）の減価償却累計額　29,784,733千円）／（有形固定資産－土地＋減価償却累計額　57,272,498千円）　＝　52.0%

貸借対照表（バランスシート）

村の資産がどれだけあり、資産をどのような財源（負債・純資産）で形成してきたのか分かるようにしたものです。

資産の部		一般会計等	全　体
1	固定資産	29,368,242	29,869,609
	事業用資産	5,568,926	5,605,000
	インフラ資産	22,065,743	22,504,678
	物品	171,738	177,908
	無形固定資産	－	－
	投資その他の資産	1,561,835	1,582,024
2	流動資産	1,065,871	1,137,477
	現金預金	237,314	293,804
	未収金	138,947	138,986
	基金	681,611	696,687
	その他の資産	8,000	8,000
資産合計		30,434,113	31,007,086

負債の部		一般会計等	全　体
1	固定負債	3,342,450	3,978,949
	地方債等	2,733,523	3,327,352
	退職手当引当金	581,774	623,507
	その他	27,153	28,089
2	流動負債	382,939	446,775
	1年以内償還予定地方債	337,487	397,584
	その他	45,452	49,191
負債合計		3,725,389	4,425,724
純資産の部		26,708,724	26,581,363
純資産合計		26,708,724	26,581,363
負債及び純資産合計		30,434,113	31,007,086

行政コスト計算書

村の経常的な活動に伴うコストと使用料・手数料等の収入を示すものです。

		一般会計等	全　体
1	経常費用	3,665,060	4,597,111
	人件費	532,951	576,938
	物件費等	2,126,346	2,242,802
	その他の業務費用	35,196	62,756
	移転費用	970,567	1,714,614
2	経常収益	150,946	228,404
純経常行政コスト		△3,514,113	△4,368,707
臨時損失		15,015	15,015
臨時利益		－	－
純行政コスト		△3,529,129	△4,383,722

純資産変動計算書

村の純資産（資産から負債を引いたもの）がどのように増減したかを明らかにするものです。

		一般会計等	全　体
1	前年度末純資産残高	27,378,799	27,199,477
2	本年度純資産変動額	△670,075	△618,115
	純行政コスト	△3,529,129	△4,383,722
	財源	2,859,053	3,765,608
	その他	－	－
本年度末純資産残高		26,708,724	26,581,363

資金収支計算書

現金の流れを示すものです。その収支を性質に応じて、区分して表示することで、村がどのような活動に資金を必要としているかを示しています。

		一般会計等	全　体
前年度末現金預金残高		164,191	215,618
本年度収支		52,616	57,680
	業務活動収支	434,620	501,513
	投資活動収支	△301,163	△334,989
	財務活動収支	△80,841	△108,844
本年度末歳計外現金残高		20,507	20,507
本年度末現金預金残高		237,314	293,804

※各表の単位：千円

※各表中の数値は千円単位未満で四捨五入しているため合計が一致しないことがあります。

一般会計等：一般会計＋村営バス事業特別会計＋交流施設特別会計＋学校給食センター特別会計

全　　体：一般会計等＋国民健康保険特別会計（事業勘定）＋国民健康保険特別会計（直診勘定）＋簡易水道事業特別会計＋集落排水事業特別会計＋介護保険特別会計＋後期高齢者医療特別会計